



ゆうメール



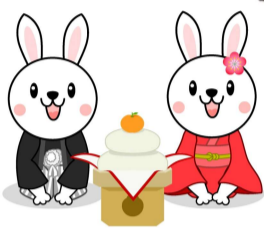
1月の営業日						
日	月	火	水	木	金	土
①	②	③	④	⑤	6	7
⑧	⑨	10	11	12	13	14
⑮	16	17	18	19	20	21
⑳	23	24	25	26	27	28
㉑	30	31				

新春のお喜び申し上げます

皆様のご健康とご多幸と

お祈りにします

元旦



旧年中は、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。年末の大感謝祭には、ご来店、お買い上げ誠にありがとうございました。本年も変わらず、ご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

寒さも厳しく、コロナだけでなく、インフルエンザも心配です。どうぞ、手洗い、うがいを忘れずに続けてください。ここ数年、寒すぎて、水道管の破裂や、凍結するお客様がありました。だいたい氷点下4度以下で、水道管が凍りやすいと言われています。寒い時期になると、水は同じ場所にとどまることで凍っていきます。時々様子を見て水道から水を出しておけば、水道管が凍結するリスクを低減させることができます。外にある蛇口は、保温材やタオルなどを巻いて予防しましょう。

今年、うさぎ年ですね。漢字で「うさぎ」はどう書きますか？

そう、「兎」「兔」「卯」が思い浮かびますよね。

きっと年賀状に「卯」の文字をたくさん見ましたよね。



でも動物のうさぎは、「兎」が正字です!!

字体によってちょっと違う字のようですね。「兎」は、人名漢字として認められています。ちなみに部首は、「儿(ひとあし(儿脚)、にんによ(儿繞))」です。



でもよく見るのは、「兔」ですよね。ずっと間違っていたのですが、こちらのほうが浸透してきてしまった俗字なのです。だからこれを使っても大丈夫です。

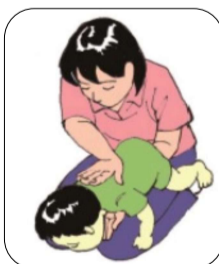
そして、「卯」は、動物ではなく、干支のうさぎを表す漢字です。「十二支」とは、「歴」や「方角」などを表すものであって、動物のことではありません。覚えやすくするために動物を一つ一つ当てはめたという説があります。

ですから、「卯」は「うさぎ」のことではなく、「卯」という字にたまたま うさぎ という動物を当てはめたということのようです。例えば、「子」は「鼠(ねずみ)」、「丑」は「牛(うし)」、といったように「子」はネズミとは関係ありませんし、「丑」は動物の牛のことではありません。うさぎ年の始めに正しい「兎」が書けるようにしておきましょう。

お正月になるとなぜかお餅が食べたくなくなります。年間通して、ほとんど食べないのに、お雑煮に焼き餅、きな粉餅、おいしいですよ。うちは、主人が白みそのお雑煮、私は、九州出身なので、鶏肉とお野菜で作るお雑煮が食べたくて、2回作ります。

このお餅ですが、毎年、全国で約1,500人の方が、お正月にのどに詰まらせて、窒息死しているということです。特に65歳以上の方が90%を占めているので気をつけてください。お雑煮は、最初はやわらかいのですが、だんだん外気にふれると硬くなり、口に入る時に、少しずつ固まって喉に詰まらせます。65歳以上となると噛む力の低下、唾液の分泌量の低下から食品が詰まりやすくなります。もし、家族が詰まらせたなら、即、119番、「救急です、窒息しています!!!」と伝えます。ゆっくり説明したり、処置をしている場合にはありません。ご飯や、おかゆ、パン、だんご、あめでも窒息事故は起きています。せっかくの楽しいお正月が、大変なことにならないように小さく刻んだり、水分をとったり、よく噛んだり、一人きりで食べないようにするなど、気をつけてあげてください。

詰まったお餅を出す方法は、頭を前にかがめて、背中をたたくか、背後から抱きしめ、結んだ拳でおなかを圧迫する方法があります。圧迫法は、乳児や妊婦には危険なのでしないように。気をつけましょう。



今月の花の種 : 今月は、帝王貝細工の種です。寒いので、春まで待って蒔いてください。キク科のオーストラリアの乾燥地が原産の花で、花びらのように見える葉でおおわれています。

